

2019年度 第1号
5・6月

看護部からのお知らせ

ゴールデンウィーク10連休は
いかがお過ごしでしたか。東北・北海道では
雪が降り、関東では最低気温が10度以下と
なった日もあり、後半は高い気温となり体調
を崩されなかったでしょうか。
茨城県の国営ひたち海浜公園のネモヒリは
みはらしの丘一面が青く染まり、空と海の青
と溶け合う風景は、まさに絶景で多くの人で
にぎわっていたようですね。

今年度、看護部の理念・基本方針が新しくなりました。

看護部の理念は「安心感とぬくもりのある患者中心の看護を提供します」です。

基本方針は、

1. 患者さんの意思を尊重し、「いのち」と「暮らし」を守る看護を提供します。
2. 患者さんと家族とともに、地域関係機関や院内の多職種と協働した質の高いチーム医療を行います。
3. 地域医療における看護を牽引できる人材を育成し、社会に貢献します。
4. 高度先進医療を推進する実践力と生活の視点を持ち、最善の看護が創造できる専門職業人を目指して、自己研鑽に努めます。

これまでの「私たちは、患者・家族の皆様が、安心と満足の得られる看護を提供します」という看護部理念と基本の考え方は変わりません。

患者・家族へ安心感とぬくもりのある看護患者中心の提供することで「自治にきて良かった」と満足していただけるよう意識して実践していきましょう。

2019年度新規採用者

今年度、新規採用者約130名が看護部の配属となりました。

今年は寒い日も続き、病院内の桜も例年より長く咲いていて、癒されました。新人看護師は4月15日から部署での勤務が始まりました。病棟スタッフ皆で支援しています。

平成から令和の年となりましたね。

令和とは、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。梅の花のように、日本人が明日への希望を咲かせる国でありますように」という意味があるそうです。

明日への希望と共に、一人ひとりが大きな花を咲かせられるように、新たな気持ちで目標をもって取り組んでいきたいです。



育休通信

発行年月
2019年5月9日

発行人
神田 貴代

発行人より 今月のひとこと

今年度より、上野副部長から神田貴代が担当になりましたのでよろしくお願いいたします。アイリスの担当もしています。復帰後保育ルームも是非活用して下さい。優しい保育士たちが待っています。

今月の資料

- ・小児看護 第42巻第3号 .2019年3月
食べ物の分配と共食
- ・小児看護 第42巻第4号 .2019年4月
私はいつ生まれるか
自己理解の萌芽を探る
- ・News Letter 2019 Mar
手の不利が赤ちゃんの学習を促すことを発見

お知らせ

毎週金曜日22時から放送しているTBSドラマ「インハンド」に子ども医療センターが撮影現場となり、5月4日～5日撮影がありました。エキストラの募集をしたところかなりの応募者があったようです。5月24日(金)22時～第7話放送予定です。興味のある方は、ご覧ください。

【5月・6月の予定】

- ・5月11日 栃木県看護大会
- ・5月14日 創立記念日
- ・5月15日 永年勤続表彰
- ・5月18日 ふれあい看護体験
- ・5月28日 地域実践研修指導者会議
- ・6月2日 採用面接
- ・6月3日 看護学部就職説明会
- ・6月6～7日 日本看護協会通常総会
- ・6月12日 看護部連絡会議
- ・6月14日 栃木県看護連盟総会
- ・6月15日 栃木県看護協会総会
- ・6月20日 日本看護連盟総会
- ・6月25日 ブロック会議
看護部連絡会議

看護部からのお知らせ



令和元年7月18日発行

梅雨時期ですっきりしない天気ですがいいかとお過ごしでしょうか。

〇働き方改革関連法施行に伴う病院職員の働き方について

全職員対象に対する病院の考え方は

- ①1時間早く帰ることを目標に業務の効率化を検討すること。
- ②院内で開催する会議・講演会等については16:30以降に開始しないこと。
できるだけ短時間で終了すること
- ③有給休暇を年5日以上取得すること

また、働き方改革に伴い、ジュニアレジデントの時間外勤務のルールを策定しました。医師・看護師の協力関係の構築として、採血・静脈注射・末梢静脈留置挿入の実施基準を見直したり、「指示だし・指示受けについて」ワーキングを立ち上げ検討しています。さらに特定行為看護師の育成と活動支援を強化しています。

〇病院機能評価の受審について

2020年の秋に訪問審査があります。Ver.2.0(一般病棟3)は、特定機能病院に特化した評価項目が追加になり、バージョンアップした内容になります。



〇ヘルシーワークプレイスについて

日本看護協会は、患者(利用者)の尊厳を守り、安全で質の高い看護を持続的に提供するために、看護職自身が安全に尊厳を持って働ける健康的な職場が必要と考え、2018年3月に「看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドライン～ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)を目指して～」を公表しました。

「ヘルシーワークプレイスとは」、職場を取り巻く地域社会や患者(利用者)も含めて、全ての人々が互いの人権を尊重しあうことを基本として、

- ①一人ひとりが健康で安全に自分らしく働きながら自己実現をしていくことができる職場環境・風土
- ②組織の職員を業務上の危険から守り、一人ひとりの健康支援に取り組む職場環境・風土
- ③職員と組織の活力を生み出すことで、患者へのケアを向上し、社会への貢献をめざす職場と定義します。看護部でも実現に向けて、取り組んでいこうと考えています。看護職一人ひとりが自分の持てる能力を十分に活かし、自分らしく働きながら看護職として成長し続けることができ、より良い看護を継続的に実践できるように、組織全体、看護職一人ひとり、看護管理者みんなで取り組んでいきます。

〇ふれあい看護体験について

5月18日(土)高校生101名の参加があり、「たくさんの経験が学べて良かった。」「看護師になりたいという思いが強くなった」との感想でした。
2回目は7月20日(土)で高校生61名が参加します。



あいりすからのお知らせ

病児保育の対象者が拡大されました。
アデノウイルス感染症で目の充血、眼脂等の症状がない児は受けることになりました。

7・8月の行事予定

7月6日(土)	七夕コンサート	8月3日(土)	あいりす「夏まつり」
7月20日(土)	ふれあい看護体験	8月4日(土)	固定チームナースング研究会 関東地方会
7月23日(火)	医療安全講習会		
7月30日(火)	インターシップ	8月28日(水)	インターシップ
7月31日(水)	インターシップ・ 病院見学会	8月29日(木)	インターシップ・病院見学会

自治医科大学附属病院のシンボルマークが使用できるようになりました

詳しくは総務部企画広報課HPの運用ガイドラインをご覧ください。



デザインのポイント

地域に貢献し、地域と連携する医療をめざす本院の役割を、円(地域)と線(連携)によって表現。

地域への密接な関わりを示すために、自治医大のスクールカラーである「青」、下野市の花であるゆうがのおの「白」、天平の丘等で地域になじみが深い八重桜の「桜色」を使用しています。

今回の資料

〇小児看護

第42巻第6号 .2019年6月

子どもの世界が見えてくる

時間を超えて広がる私

〇小児看護

第42巻第7号 .2019年6月

子どもの世界が見えてくる

より良い方向に変遷するものとしての私



【レポート提出について】

育休通信で配付している読み物からひとつを選んでレポートを記入し、育休面接の時には必ず提出してください。



看護部からのお知らせ



令和元年9月 日発行

季節は秋に移り変わろうとしています、まだまだ暑い日が続いています。今年の夏も、全国的に猛暑が続き、また、各地で台風による災害もありました。

働き方改革の一環として、看護業務も看護補助員との協働業務の整備を行っています。

○夜間専従看護補助員採用について

①附属病院の医療収入の増加、②看護業務のタスクシフトによる業務負担を目的とした「夜間100対1急性期看護補助体制加算」の取得を目指すことになりました。現在、配置人数、業務基準の整備等準備をしているところですが、現在、夜勤専従看護補助員の採用を、7部署1名ずつ配属しました。勤務時間は15時45分から23時となっています。今後も採用が決定次第随時配置をしていくことになり、一般病床19部署に1名ずつ配置していく予定です。

○看護補助員との協働業務について

2017年4月から7対1の一般病棟の看護補助員は派遣契約に変更になり、派遣先の看護師長の指示命令を受けて労働に従事させることが可能となりました。看護チームとして質の高い看護を提供するために看護職と看護補助員の協働が必須です。日常生活に関わる業務も追加となり、2018年度には「日常生活に関わる業務」の中の、「全身清拭」・「オムツ交換」・「体位変換」の手技習得を目標に研修会を実施しました。2019年度の看護部BSCでも、人材の育成の中で看護補助員の育成を引き続き掲げています。今年度も看護補助員の質の向上と業務拡大を目標に「食事時の姿勢を保つ」・「食事介助」・「口腔ケア(歯磨き)」の一連の演習を交えた研修会を実施します。

○日本看護学会 在宅看護学術集会について

第50回日本看護学会 在宅看護学術集会は栃木県で開催されます。テーマは「創造と実践力で支える在宅看護～あらゆる世代機会に～」です。当院では6演題の発表があります。



あいりすからのお知らせ

○夏祭り

8月3日(土)にあいりすで夏祭りを開催しました。22家族62名とたくさんの方が遊びに来てくださいました。詳しくは、別紙の「あいりすだより」をご覧ください。



○「パパとママと子どもの食事のはなし」開催のご案内

今年で10回目になります。

今年は、日々忙しいお母さんが子どものために頑張る食事の工夫についてのあれ・これを、臨床栄養部栄養管理室長の茂木先生がお話してくださいます。対象者は、当院に勤務する職員です。栄養のバランスのとれたお弁当を食べながら聞いていただきます。

詳しくは、別紙の案内文をご覧ください。

お弁当の予約がありますので、10月8日(火)の16時までに申し込みをお願いします。



9・10月の行事予定



9月9～12日(月～木) 看護補助員研修会	10月6日(日) 固定チームナースング研究会 全国大会
9月13～14日(金～土) 在宅看護学会	10月11日(金)～13日(日) 薬師祭
9月21日(土) 子ども医療センター発表会	10月17日(木) ハラスメント教育研修会
9月27日(金) 病院機能評価受審説明会 (2020年11月予定)	10月18日(金) 食事のお話
	10月26日(土) 看護研究発表会
	11月9日(土) 日本移植・再生医学看護学会学術集会 (当院での開催)

今回の資料

○小児看護	子どもの世界が見えてくる
第42巻第9号 .2019年8月	病気の原因 私が悪いことをしたから
○小児看護	子どもの世界が見えてくる
第42巻第10号 .2019年9月	大人の内在的正義



【レポート提出について】

育休通信で配付している読み物からひとつを選んでレポートを記入し、育休面接の時に忘れずに提出してください。





看護部からのお知らせ

皆様の地域は大丈夫でしたか。今年は、台風の災害が多く、特に台風19号では栃木県も被害が甚大でした。看護職員の自宅や実家の床上下浸水、車の水没による走行不可等38名の方が被災されました。被災地域は栃木市の方が多く、次いで佐野市や鹿沼市、でした。看護部では、各部署から見舞い募金を募り、見舞金をお渡しする予定です。栃木県看護協会から、災害支援ナース派遣要請があり、当院では10月30日～11月3日の2日間4名が佐野市・栃木市の地域に訪問を行いました。予想以上の被害であり心よりお見舞い申し上げます。

看護部のホームページがリニューアルされました。

スマホ対応でとても見やすく先輩メッセージもたくさん掲載されていますので、是非見てください。



病院のイベント

秋のコンサートについて

10月19日(土)に患者サービス委員会主催の恒例の秋のコンサートが開催されました。今年は、周昂さんの二胡、磯村由紀子さんのピアノ、坪井寛さんのギター演奏で「翼をください」、「情熱大陸」など誰もがよく知っている名曲からオリジナル曲「緋のワルツ」などを含む全15曲を、曲の紹介を交えながらたくさん聴かせてくださいました。しっとりとした素敵な音色に、皆さんも耳を傾け、とても楽しんでいる様子でした。



第15回日本移植・再生医療看護学会学術集会

11月9日(土)に第15回日本移植・再生医療看護学会学術集会が自治医科大学地域医療情報研修センター大講堂で開催されました。当院の大柴看護部長が学術集会長でテーマは「未来を創造し、ともに生きる」でした。一般演題15題の内、看護部が4演題の発表がありました。午後は『第12回栃木県の臓器移植医療を考える』と共催し市民の参加がありました総数323名と多くの参加がありました。「移植患者の長期療養をいかに支えるか」をテーマに、医師、移植コーディネーター、薬剤師、管理栄養士など多職種のシンポジストに講演いただきました。移植や再生医療に関わる医療関係や移植を受けられた患者・ご家族など多くの方々にご参加いただきました。移植について考え、学ぶ大変有意義な時間となりました。

あいりすからのお知らせ

○10月18日(金)の「食事のお話し」について

「ちょうどよい幼児食」というテーマで臨床栄養部室長の茂木先生よりお話をいただきました。28名の参加者がありました。講演の内容は、健康日本21の適正体重者の増加をスローガンを基に幼児肥満に関する現状と幼児肥満対策の食事療法についてわかりやすく説明していただきました。お弁当を食べながら、朝ごはんをとる大切さやバランスよく3食きちんと食べることなど、基本にも当てはまり大変勉強になりました。



○ 講演会のお知らせ

毎年「小児科の医師からパパ・ママに伝えたいこと」という講演会を開催しています。今年度は11月26日(火)12:00～13:00に「熱誠けいれん、ひきつけ、発作を起こしたら」というテーマで、小児科額准教(園医兼務)の村松先生のお話です。詳しくは、添付資料をご覧ください。締め切りは、11月22日となっていますが、開催当日まで申し込み可能です。是非参加してみてください。

今回の資料

看護のチカラ 「多様な老いと死を考える」

2019年10月 百寿者から学ぶ

小児看護 子どもの世界が見えてくる

第42巻第11号 2019年10月「心と身体」

11月・12月の主な行事

11月22日(金): 看護部講演会17:30～19:00

12月7日(土)午前中: 看護部交流会「ミニ運動会」

12月14日(土): クリスマスコンサート

12月20日(金): セキュリティ研修会 17:30～





看護部からのお知らせ

インフルエンザの流行期です。また、新型コロナウイルスによる肺炎が連日報じられています。感染予防、体調管理に努めましょう。



○看護部交流会について

2019年12月7日(土)に看護部交流会が開催されました。5チームに分かれて4競技行いました。皆元気に楽しい時間を過ごしました。



ジェンカじゃんけん



風船運び



大縄跳び



玉入れ



○一般病棟に夜間専従看護補助員が配置されます。

これは、夜間100対1急性期看護補助体制加算といって、一般病棟に夜間の看護補助員を配置することで取れる加算です。夜勤の看護師の業務負担を軽減することを目的としています。

病院からのお知らせ

○病棟再編が行われました。

2020年1月6日から6階の南病棟のA個室が3室増床となり6階西呼吸器内科病棟は48床となりました。

2月3日(月)から内分泌代謝科が8B病棟から8階西病棟へ移転となります。

8階西病棟は総合診療内科20床、内分泌代謝科11床となります。

8B病棟は47床から36床となり眼科のみの単科となります。4人夜勤から3人夜勤となります。

7A病棟循環器内科が15床増え36床から45床となり4人夜勤になります。

3月上旬に救急救命センターが16床から24床となります。



新保育園施設の進捗状況

わかさ保育園(認可内保育園)の建設がいよいよ始まります！

2020年の3月より着工し、2021年1月までに完成し2月に移転、4月より開設予定です。

病児・病後児保育スペースについて、いろいろな場所が検討されましたが、補助金の関係で、新保育園施設内に約100㎡の広さで設置することになりました。

病児保育は現在1時間500円ですが、1回2,500円となり、負担が少なくなる予定です。

自治職員の児の入園可能な人数は125名程の予定です。

休日保育も事前に予約可能となります。

3歳未満は1時間500円 1日2500円(上限)

3歳以上は1時間400円 1日2000円(上限)となり。

学童保育スペースも確保できるようになります。

認可外保育園については、補助金の確保の関係で、2021年4月には開設できず、遅れています。



今回の資料

看護のチカラ 「多様な老いと死を考える」

2019年11月 認知症の人の心を読み取る

小児看護 子どもの世界が見えてくる

第42巻第13号 2019年12月 子どもは物理者？

2月の主な行事

2月13日(木)・21日(金)・27日(木)：

インターンシップ・病院見学会

2月19日(19)：感染対策講習会 18:00～

2月20日(木)：「職場におけるメンタルヘルス」講演会

2月27日(木)： 病院長表彰式 17:30～



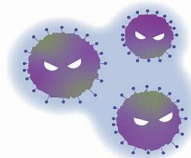


朝夕はまだ冷え込みますが、春の暖かい日差しが気持ちのいい季節になりました。梅の花がみごろを迎え、桜の花が待ち遠しい毎日ですが、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスの対応で小中高校が休校となり、小学生のいる家庭では、慌ただしい毎日を過ごされていることと思います。

病院・看護部からのお知らせ

○新型コロナウイルス感染予防に係る対応について

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた取り組みが連日報じられています。行政の方針を受けて当院でも様々な対応を行っています。



<イベントの開催、参加の自粛要請について>

- 不特定多数と長時間屋内で過ごすイベント等の自粛として、インターンシップ・病院見学の開催が中止となっています。また、合同就職説明会も10施設が中止となっています。今年度の固定チームナースング成果発表は、他病棟の発表が聞けるように研修センターで3日間にわたっての発表を予定していましたが、自部署のみの発表としました。3月中に、各部署で1年間のチームの成果を発表しています。

<面会制限>

- 家族のみの面会となり、ご家族であっても、70歳以上の方は重症化する可能性が高いこととリスクを減らしていただく観点から、当分の間、ご遠慮いただくようお願いしています。

<小中高校生の休校に伴って>

- 小学生のいる看護職員は約80名いますが、家族の協力を得て勤務ができており、支障はきたしていませんが休校を伴う対応として3月19日まで無料で学童の預かりを行っています。

<多人数での食事、宴会等の自粛>

- 職員食堂について
対面式テーブルの片側の椅子を撤去し、南向きのカウンター式になっています。



<新型コロナウイルス感染症COVID-19に関する情報提供>

- 教職員用e-learning『totaraシステム』に専用ページを開設しています。動画を追加掲載していますので、視聴ください。

*ウイルス対策の基本は、「うがい」「手洗い」ですね。ですが、小さい子供は、なかなか上手に、手洗い、うがいができません。そんな時は、子供に、**誰でも簡単に歌える「手洗いの歌」で教えましょう!**そして、習慣化! 子供(幼児)が楽しく自分で手洗いする方法として、誰もが知っている「**きらきらぼし**」の替え歌を紹介します。。歌う前に①～③を、そして④から「きらきらぼし」の歌を替え歌で歌います。

- ①うでまくりをする
- ②てをぬらす
- ③せっけんをあわだてる
- ④♪おねがい あらい～ (てのひら)
- ⑤♪すべりだい あらい～ (てのこ)
- ⑥♪おおかみ あらい～ (ゆびさき)
- ⑦♪おやま あらい～ (ゆびのあいだ)
- ⑧♪こまあらいしたら～ (おやゆびのまわり)
- ⑨♪さいごは うでどけい～ (てくび)



○夜間100対1急性期看護補助体制加算取得のための届け出をしました。

夜勤の看護師の業務負担を軽減することを目的として、19部署の一般病棟に、各1～2名、総数25.5名の夜間専従看護補助員を配置することができ、3月2日に夜間100対1急性期看護補助体制加算取得のための届け出をしました。夜間の看護補助員が配置された部署では、日中の看護補助員や看護師の業務が委譲となり、とても助かっていると聞いています。今後、看護補助員の業務が拡大し、看護師業務の負担が軽減することを期待しています。

今回の資料

看護のチカラ「多様な老いと死を考える」

2020年2月 家族介護者が高齢者の思いを理解しておくことの意味

「リハから知る寄り添う看護」
あなたに会えてよかった ラストダンス

2020年1月(合併号)

3～4月の主な行事

- 4月1日(水): 令和2年度新規採用職員オリエンテーション
- 4月2～3日(木・金): 看護部新人看護師オリエンテーション
- 4月6～14日: 看護基礎技術研修
- 4月12日(日): 合同就職説明会(新潟)
- 4月25日(土): 看護師・助産師採用試験
合同就職説明会(青森)
- 4月30日(木): インターンシップ・病院見学会

